

西村大臣のぶら下がり会見概要

日時：令和2年10月23日（金）14:22～14:25

場所：中央合同庁舎8号館1階ロビー

（大臣）本日、先ほどまで、訪日中のエリザベス・トラス英国国際貿易大臣と、45分間くらい先方からの要請を踏まえて会談をいたしました。TPP11について有意義な意見交換ができたと思います。

ご案内の通り、英国はTPP11加入に強い関心を示しています。本日の会談におきましても、トラス大臣から、改めてTPP加入への強い意欲が示されましたところでもあります。

私からは、日本は英国のTPP11加入関心を歓迎しているということ、そして必要な情報提供等支援を行っていくという旨を述べたところでもあります。

特に来年、日本はTPP委員会の議長国でありますので、ハイスタダードでバランスの取れたまさに21世紀型のこのTPP11の進化そして拡大に向けて議論をリードしていく考えであります。

そうした中で英国の新規加入につきましては、まさに拡大の第一歩として、来年に加入要請が提出をされれば、議長国として役割を果たしていくという旨を述べたところです。

本日、日英包括的経済連携協定（日英EPA）が署名をされたところでもあります。この日英EPAの署名が英国におけるTPP11加入要請に向けた準備の後押しとなるものと期待をしております。いずれにしましてもルールに基づいて自由な貿易体制を維持し拓げていく、世界的に内向きになりがちな中でありますけれども、是非この価値観を共有する英国と、今後とも緊密に連携していきたいという風に考えております。

（以上）